

## 災害時小児周産期リエゾン連絡協議会 入会のご案内

2019年7月13日に日本小児医療保健協議会 小児・周産期災害医療対策委員会（以下、四者協小児・周産期災害医療対策委員会）の下部組織として、災害時小児周産期リエゾン連絡協議会が発足しました。

四者協小児・周産期災害医療対策委員会は、日本小児科学会・日本小児科医会・日本小児保健協会・日本小児期外科系関連学会協議会・日本小児外科学会、日本小児救急医学会・日本周産期・新生児医学会・日本新生児成育医学会・新生児医療連絡会・日本小児看護学会・日本産婦人科学会・日本産婦人科医会等の小児・周産期領域の学会・団体の災害対策部署の連合体として活動しており、2016年2月に関係学会・団体から厚生労働省に提出された『「災害時小児周産期リエゾン」設置の要望書』の原案を作成した実績をもっています。

本協議会は、大規模災害発生時の小児医療・周産期医療提供体制の確保と早期復興に向けた適切かつ迅速な活動のために、小児・周産期領域の災害医療を担う人材である災害時小児周産期リエゾン及びそれに相当する役割を果たす専門家に対して情報交換・共有できる機会を提供することを目的としており、以下のような事業を行う予定になっています。①災害時小児周産期リエゾン連絡協議会の開催 ②災害時小児周産期リエゾンに関する情報提供・交換・共有 ③災害時小児周産期リエゾンに関する社会及び国、自治体等への情報発信 ④内外の関連団体との連絡及び提携 ⑤その他、小児・周産期領域の災害医療の発展に資すること。

つきましては、以下の方に是非、ご入会いただきたくご案内を申し上げます。入会申請される場合は、「災害時小児周産期リエゾン連絡協議会 入会申請用紙」にご記入の上、本協議会事務局までお送りください。

- ① 厚生労働省あるいは自治体が認定した災害時小児周産期リエゾン及びそれに相当する業務を担当している方
- ② 厚生労働省あるいは自治体が主催した災害時小児周産期リエゾン養成講習会及びそれに相当する講習会を修了されている方
- ③ 自治体で小児周産期領域の災害対策を担当されている方
- ④ 小児医療・周産期医療領域の学会・団体に災害対策を担当されている方
- ⑤ 本会発起人会あるいは幹事会で認められた方
- ⑥ その他、小児周産期領域の災害対策に関心をもっている方

以上

送付先：九州大学大学院医学研究院小児外科学分野医局内

災害時小児周産期リエゾン連絡協議会事務局

FAX：092-642-5580

E-mail：ped-surg@pedsurg.med.kyushu-u.ac.jp

災害時小児周産期リエゾン連絡協議会 入会申請用紙

申請年月日	年 月 日		
氏名	漢字		ひらがな
所属組織名			
職種・専門領域			
連絡先	メールアドレス	① ②	
	電話番号		
小児周産期領域の災害対策との関わり (該当するものに○をつけてください。 重複回答可)	A	自治体が認定した災害時小児周産期リエゾンである。またはそれに相当する業務を担当している。	
	B	厚生労働省あるいは自治体が主催した災害時小児周産期リエゾン養成講習会及びそれに相当する講習会を修了した。	
	C	国または自治体で小児周産期領域の災害対策を担当している。	
	D	小児医療・周産期医療領域の学会・団体に災害対策を担当している。	
	E	その他、小児周産期領域の災害対策に関心がある。	
事務局使用欄			